0009872HB76A0

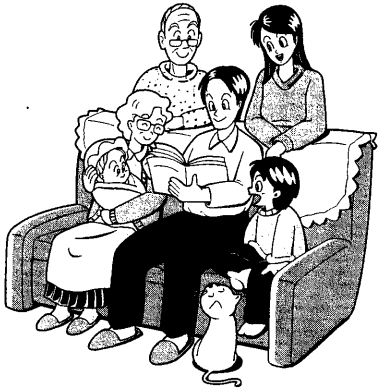
# MITSUBISHI

## エアコン床暖房システム

形名

## NW-32CS-SK、PW-32KP-SK〈天井カセット形室内ユニット・パネル〉
## NW-20KNH-SK〈壁掛形室内ユニット〉
## SW-405NK-YD〈熱交換ユニット〉
## SW-405HP-SK〈室外ユニット〉
## VPHシリーズ〈床暖房パネル〉

**取扱説明書**　　**お客さま用**



●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

次のようなマークで必要な情報を示しています。

| | |
|---|---|
| メモ | 細部の機能説明です。 |
| 知っ得情報 | より便利にご使用いただくための情報です。 |
| お願い | 正しく使っていただくための情報です。 |
| お知らせ | 知っておくと便利な情報です。 |

## もくじ　　ページ


### お使いになる前に

安全のために必ず守ること……3～4
各部のなまえとはたらき……5～9
運転前の準備……10～11

### 使いかた

空調運転（冷房・ドライ・暖房）……12
タイマー運転
(切タイマー・入タイマー)……13
風速・風向調節……14～15
エアコン床暖房システムの
上手な使いかた……16
応急運転……17

### お手入れ・困ったとき

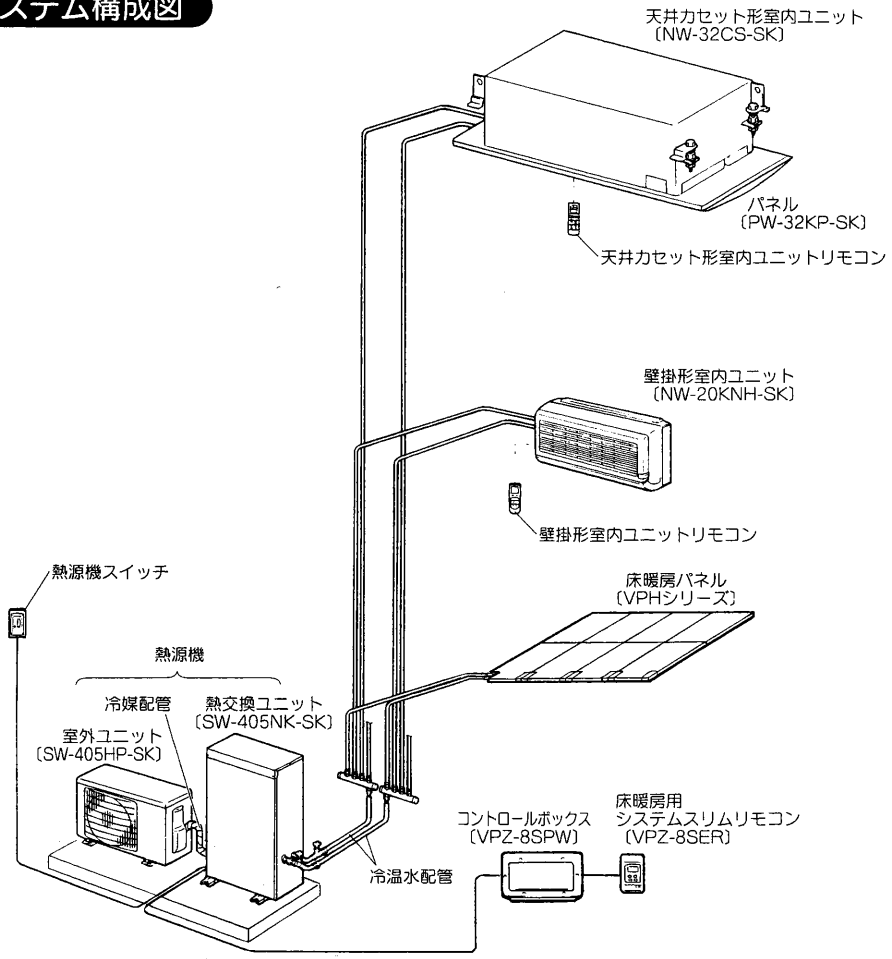
日常の点検・手入れ……18～20
点検整備のおすすめ……21
長期間お使いにならないとき……21
「故障かな？」と思ったら……22～24
もう一度お確かめください……25
保証とアフターサービス……26～27
仕様……裏表紙

# エアコン床暖房システム構成

下記のような組合わせによる使用が可能です。

| パターン | 組合せ例 | | 床暖房パネル制約条件 |
|---|---|---|---|
| | 部屋A | 部屋B | |
| 1 | 壁掛形室内ユニット＋床暖房パネル | 壁掛形室内ユニット＋床暖房パネル | 床暖房パネルは合計12畳まで設置可能 |
| 2 | 壁掛形室内ユニット＋床暖房パネル | 壁掛形室内ユニット | |
| 3 | 壁掛形室内ユニット＋床暖房パネル | － | |
| 4 | 壁掛形室内ユニット2台＋床暖房パネル | － | |
| 5 | 天井カセット形室内ユニット＋床暖房パネル | － | |

## システム構成図






# 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの |

●図記号の意味は、次のとおりです。

| | |
|---|---|
| 禁止 | 分解禁止 |
| 接触禁止 | 水ぬれ禁止 |
| ぬれ手禁止 | 指示に従い必ず行う |

## ⚠警告

**防錆循環液を幼児の手の届くところに置いたり、飲んだりしない**

禁止

万一、飲んだ場合はすぐに吐かせて、医師の診察を受けてください。

**異常時(こげ臭いなど)は運転を停止してブレーカーを切る**

運転停止する

(異常のまま運転を続けると火災の原因になります)
販売店に点検・修理をご相談ください。

**吸込グリルの落下防止用ヒモが取付けられているか確認する**

取付確認

(落下によるけがの原因になります)

**分解・改造はしない**

分解禁止

(火災・感電・けがの原因となります)

**長時間冷風を身体にあてない**

禁止

(体調悪化や健康を損う原因になります)

**吸込口・吹出口に指や棒を入れない**

接触禁止

(ファンが高速で回転しており、けがや感電の恐れがあります)

## ⚠注意

**可燃性スプレー等を吹きつけない**

禁止

(火災の原因になります)

**熱源機の上に乗ったり物を置かない**

禁止

(落下・転倒によるけがの原因になります)

**熱源機の据付け台が傷んだ状態で放置しない**

禁止

(落下・転倒によるけがの原因になります)

# 安全のために必ず守ること

## ⚠注意

**製品に水をかけたり、リモコンを水の中に落とさない**
（ショートや感電の恐れがあります）
水ぬれ禁止

**特殊用途に使用しない（精密機器・食品・美術品等の保存）**
（品質低下などの原因になります）
禁止

**可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に据付けない**
（爆発の恐れがあります）
禁止

**直接風のあたるところに燃焼器具を置かない**
（不完全燃焼の原因になります）
禁止

**直接風のあたるところに動植物を置かない**
（植物が枯れたり、動物が死亡することがあります）
禁止

**長期間使用しないときはブレーカーを切る**
（絶縁、劣化による感電や漏電火災の原因になります）
ブレーカー切る

**壁に20㎜以上のくぎを打たない**
（壁内の水配管を傷つけ、水漏れの原因になります）
禁止

**高湿度の状態で長時間運転しない**
（冷房時、窓や戸を開放した状態で高湿（湿度80％以上）にて長時間運転すると室内ユニットに露がつき家財などをぬらす原因になります）
禁止

**お手入れの際は運転を停止し、ブレーカーを切る**
（感電やけがをすることがあります）
ブレーカー切る

**ぬれた手でスイッチを操作しない**
（感電の原因になることがあります）
ぬれ手禁止

**吸込グリル着脱の際は、不安定な台に乗らない**
（転倒などによるけがの原因になります）
禁止

**お手入れの際は手袋を着用する**
（着用しないとけがをすることがあります）
手袋着用

**お手入れを始める前にファンの停止を確認する**
（停止操作をしてもすぐに止まらず、回転しており、けがの原因になります）
停止確認

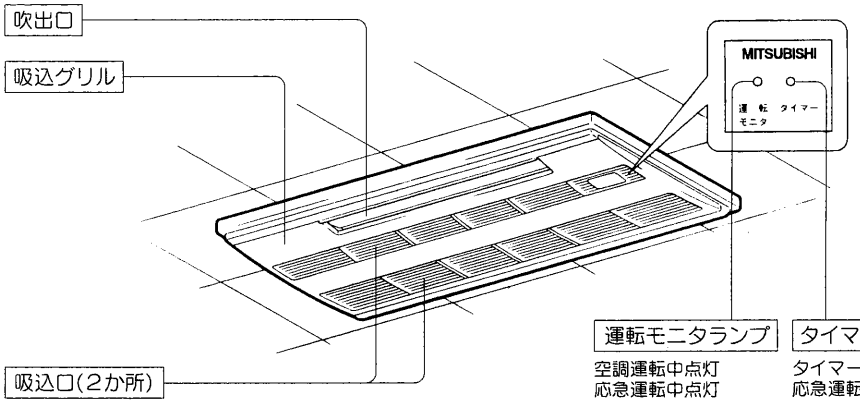
## お願い

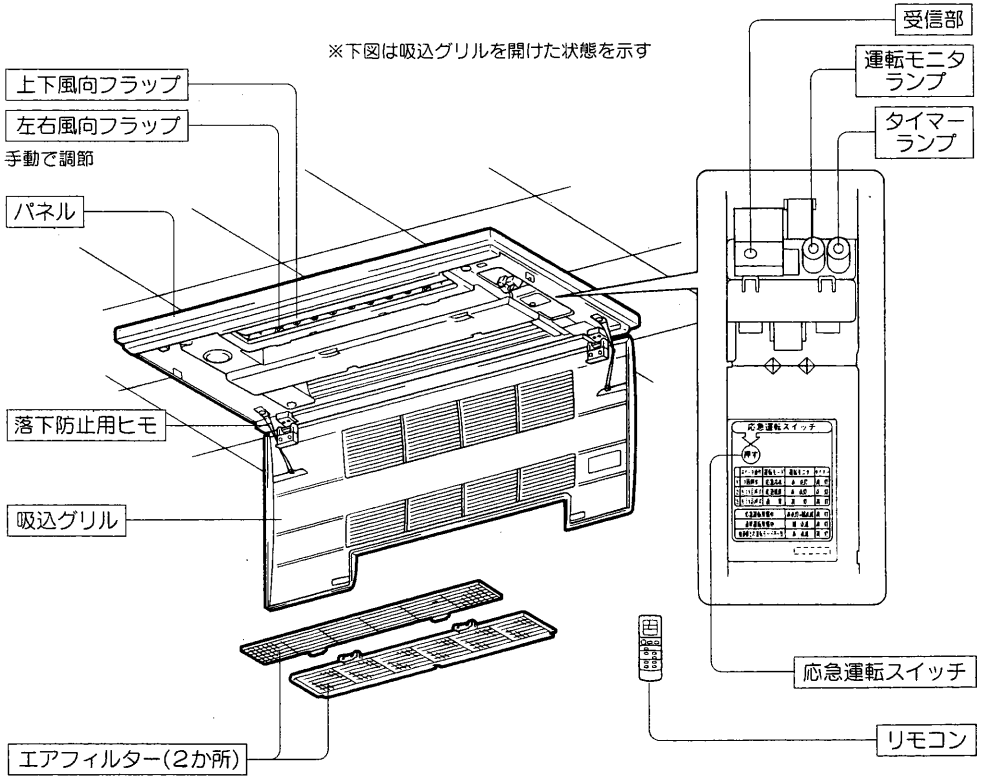
●製品に殺虫剤などをかけないでください。
プラスチック部品は変質・変形し故障の原因になります。
塗装部品は塗装がはがれて錆などの原因になります。



# 各部のなまえとはたらき

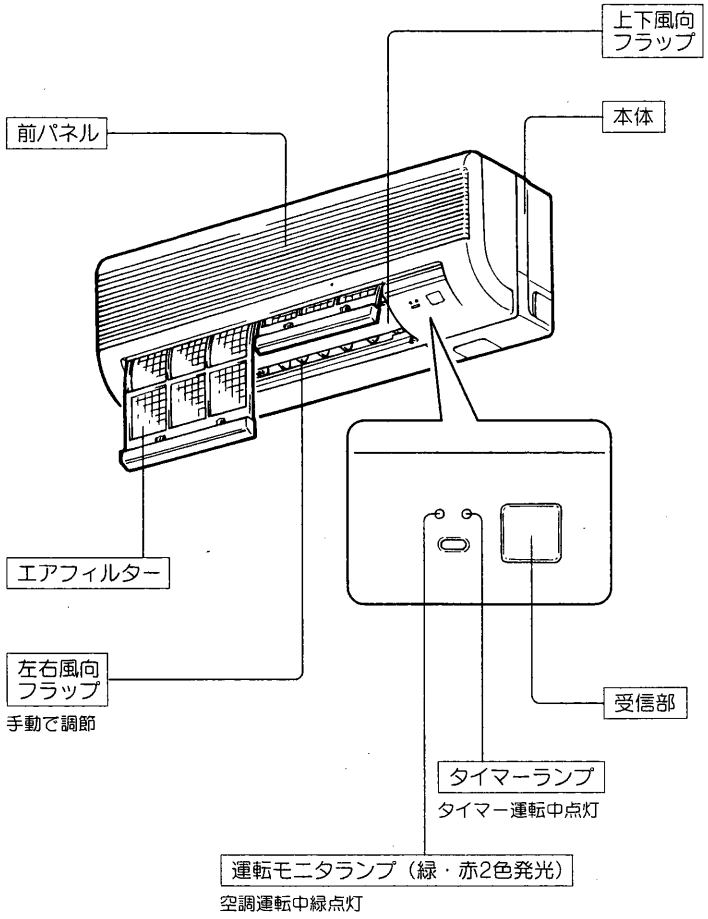
## 天井カセット形室内ユニット



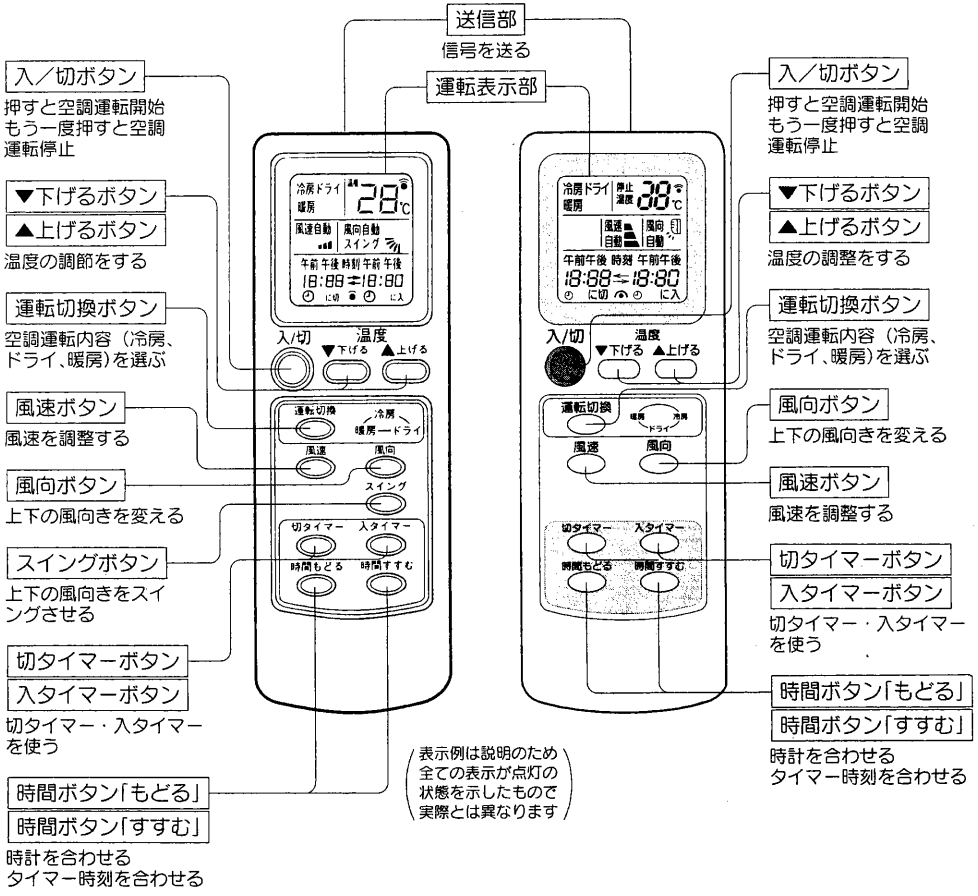



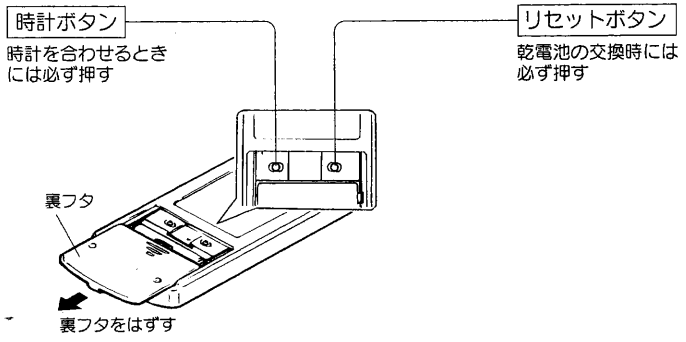
# 各部のなまえとはたらき

## 壁掛形室内ユニット



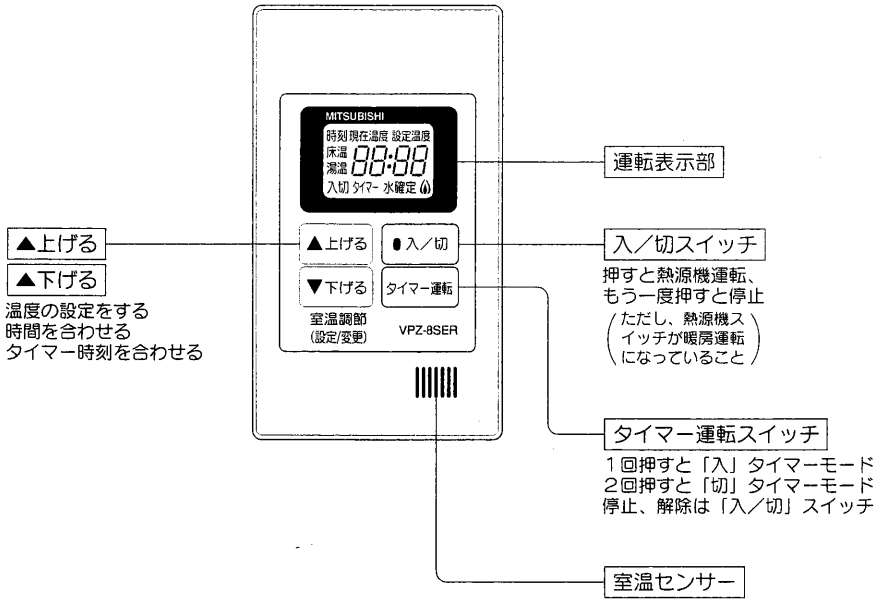

## 天井カセット形室内ユニットリモコン　壁掛形室内ユニットリモコン



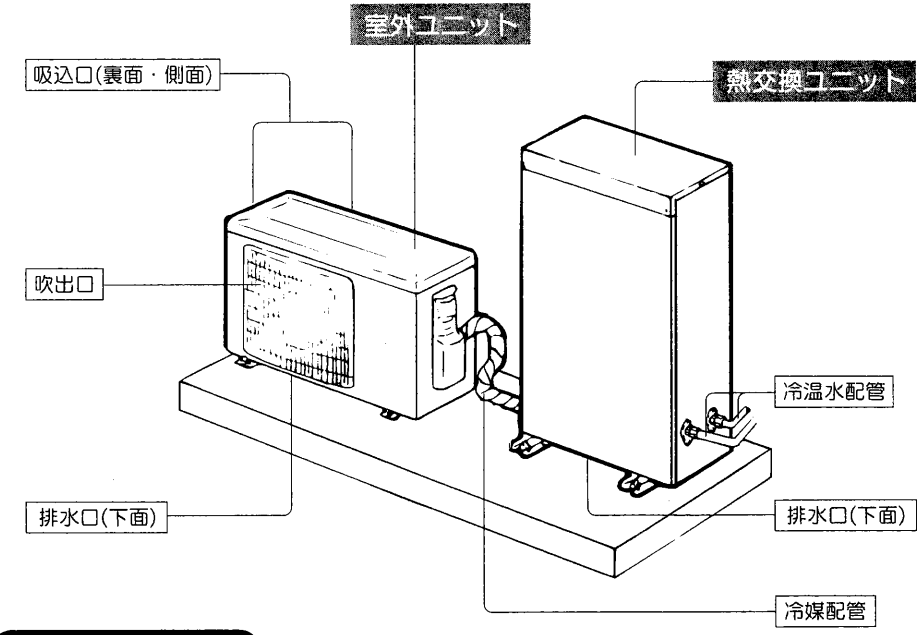
# 各部のなまえとはたらき

## 床暖房用システムスリムリモコン

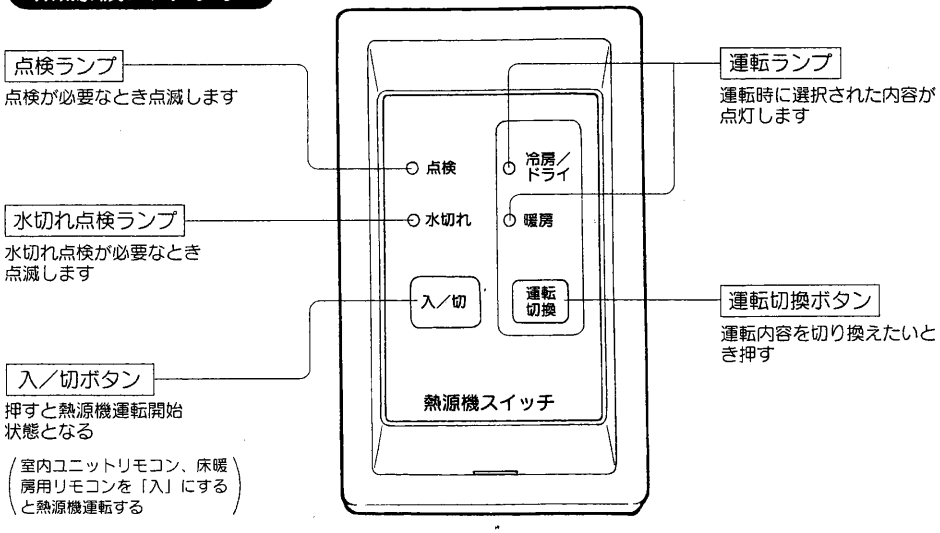



※床暖房パネル詳細は、床暖房用システムスリムリモコンの説明書を参照してください。

## 熱源機




## 熱源機スイッチ



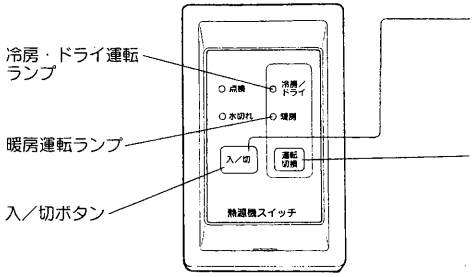

**お 願 い** 必ず室内ユニットのリモコンと運転内容を合わせてください。

# 運転前の準備

熱源機用および室内ユニット・コントロールボックス用のブレーカーを「入」にする。

## 熱源機の準備

熱源機スイッチで運転操作する。



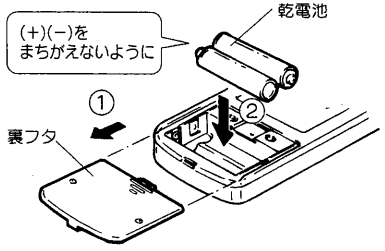

**1** 入／切 ボタンを押す。

**2** 運転切換 ボタンを押す。

押すたびに 冷房／ドライ ⇄ 暖房

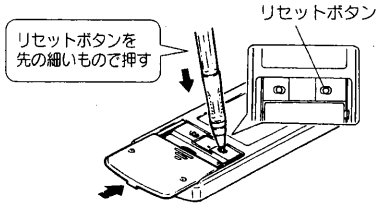
暖房運転の場合は「暖房運転ランプ」、冷房・ドライ運転の場合は「冷房・ドライ運転ランプ」の点灯を確認する。

## リモコンの準備




**1** リモコンに乾電池を入れる。

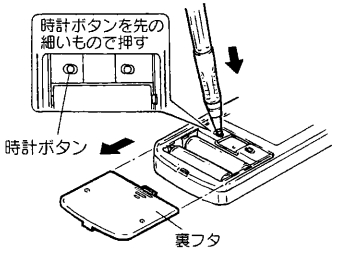
1.裏フタをはずし、乾電池を入れる。




2.リセットボタンを押す。

**お知らせ**

■乾電池を交換したら、必ずリセットボタンを押す。リセットボタンを押さないと、正しく動作しないことがあります。
■リセットボタンを強く押しすぎないでください。




**2** リモコンの時刻合わせ

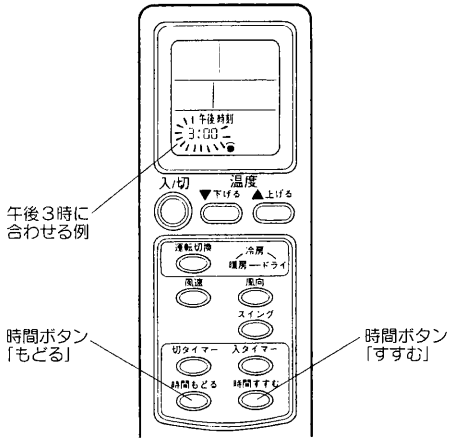
1.裏フタをはずし、時計ボタンを押す。

**お知らせ**

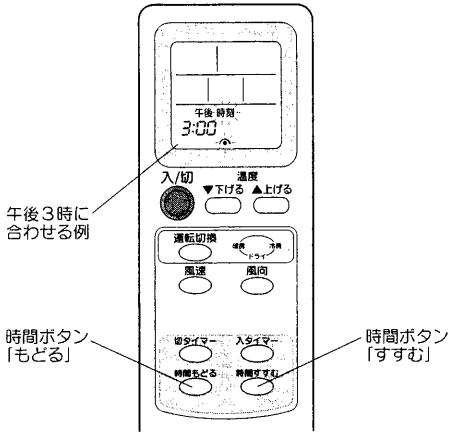
■時計ボタンを強く押しすぎないでください。

2.時間ボタン「もどる」・「すすむ」を押して現在時刻を合わせる。

**天井カセット形室内ユニットリモコン**




**壁掛形室内ユニットリモコン**




**メモ**

●時間ボタンは1回押すと1分の単位で変わり、押し続けると10分の単位で変わります。

3.時計ボタンを押し、裏フタを取付ける。

### リモコンの取扱い

●信号の届く範囲は室内ユニットの正面に向けて直線距離で約6m以内です。
●リモコンのボタンを押すと室内ユニットから「ピッ」・「ピー」と音が鳴ります。
●リモコンを大切に扱ってください。
落としたり、投げたり、水などがかかったりすると故障の原因になります。
●表示部には液晶(材質：ガラス)を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。

### 壁などに取付ける場合

●お部屋の照明を点灯させ、「入／切」ボタンを押して、室内ユニットからの受信音が〝ピッ〟と鳴る位置にリモコン取付具を取付けてください。
●室内ユニット周辺の壁には、水配管等が通っていることがあります。リモコン取付具を止めたとき水配管等の傷つき防止のため、必ず付属の取付ネジを使用してください。

### リモコンの取付け・取りはずしかた

取付けかた　取付具へ差し込んでください。
取りはずしかた　上へ引き抜いてください。

### 乾電池について

**乾電池の交換目安**

信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったとき、新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

●乾電池の寿命は約1年間です。ただし、乾電池の側面に使用推奨期限(月−年)が明記されており、期限切れに近いものは乾電池寿命が短くなることがあります。

**乾電池の取扱い**

●交換は2個とも新しい同種のものにする。
●分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しない。
●乾電池は充電しない。
●乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

**お 願 い**

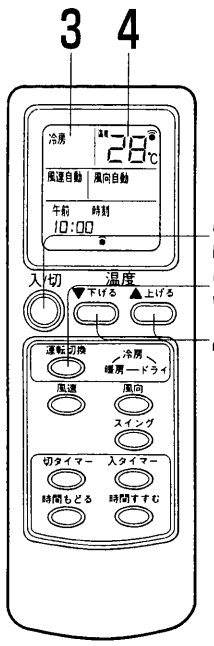
●漏液による故障をさけるために長期間使用にならないときは乾電池を全部取り出してください。
●充電式乾電池は使用しないでください。

# 空調運転(冷房・ドライ・暖房)

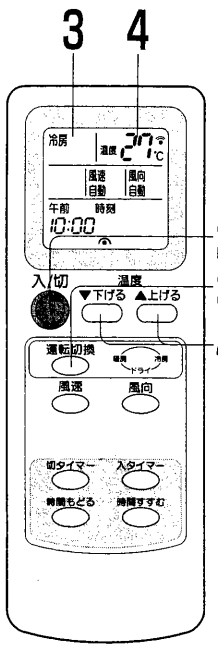
**季節に合わせて冷房・ドライ・暖房を選び運転します。**

■リモコンのボタンを押すと室内ユニットから“ピッ”という受信音がします。
音がしないときは操作をやり直してください。

**天井カセット形室内ユニットリモコン**




**壁掛形室内ユニットリモコン**



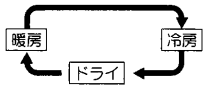

**1** 冷房・ドライ・暖房のときは、あらかじめ熱源機スイッチを操作する。〔12ページ参照〕

**2** 「入／切」ボタンを押す。

●本体表示部の運転モニタランプ点灯

**3** 「運転切換」ボタンを押し、運転内容を選ぶ。

1回押すごとに変わります




**4** お好みの温度に調節する。(ドライのときはできません)

温度を下げたいとき「▼下げる」ボタンを押す。
温度を上げたいとき「▲上げる」ボタンを押す。

■設定温度が表示され、押すごとに1℃変えられます。

**停止するときは「入／切」ボタンを押す。**

●本体表示部の運転モニタランプ消灯
次からは「入／切」ボタンを押すだけで、同じ内容の運転ができます。

**メモ**

●熱源機スイッチの運転モード(冷房／ドライ・暖房)と異なる運転モードを選択した場合および、熱源機スイッチを「入」にしなかった場合は運転できません。
本体表示部の「運転モニタ」ランプ(赤)が点滅してお知らせします。(約20分後)(16ページ参照)

●設定温度範囲は16℃～32℃です。

| | | |
|---|---|---|
| 温度のおすすめ範囲 | 冷房 | 26℃～28℃ |
| | 暖房 | 22℃～24℃ |

ドライ運転のとき ■温度調節(温度設定)はできません。
■室温をやや下げる運転をしています。

冷房運転のとき ■屋外に「よしず」を使用すると、日射を室内に入る前にさえぎることができ、省エネ冷房につながります。

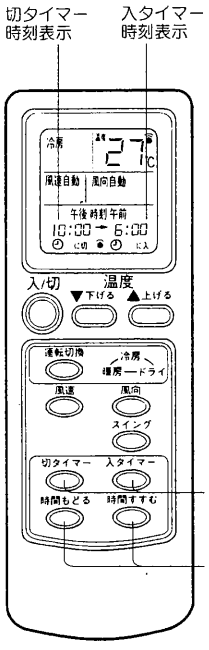


# タイマー運転(切タイマー・入タイマー)

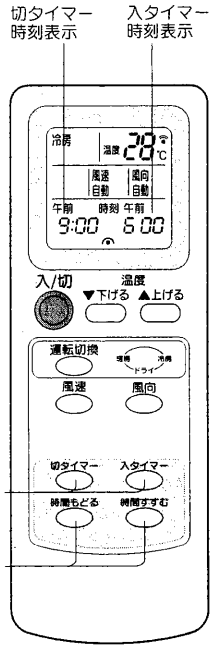
**空調運転をおやすみ時間やおめざめ時間に合わせて運転・停止するときに使用します。**

■リモコンのボタンを押すと室内ユニットから“ピッ”という受信音がします。
音がしないときは操作をやり直してください。

**天井カセット形室内ユニットリモコン**




**壁掛形室内ユニットリモコン**




工場出荷時の設定時刻

| | |
|---|---|
| 切タイマー…午後11：00 | 切タイマー…午後 9：00 |
| 入タイマー…午前 6：00 | 入タイマー…午前 6：00 |

■現在時刻がセットされていないとタイマーの時刻セットができません。

■切タイマーと入タイマーは同時にセットできます。

切タイマー：設定時刻になると運転を停止します。

入タイマー：設定時刻になると運転を開始します。

**1** 「切タイマー」ボタンまたは「入タイマー」ボタンを押す。

●切タイマーは停止中にはセットできません。

**2** 時間ボタン「もどる」または「すすむ」を押して設定したい時刻に合わせる。

●10分単位で変わり、押し続けると早送りします。

| | 表示部 | 設定時刻 |
|---|---|---|
| 切タイマー | “⏲に切”点滅→点灯 | 運転停止 |
| 入タイマー | “⏲に入”点滅→点灯 | 運転開始 |

設定時刻に本体表示部のタイマーランプが消灯

**メモ**

●タイマー予約中および予約後に「入／切」ボタンを押すと、タイマー予約が取消されます。

●一度切タイマーまたは入タイマーを設定すると、次にタイマー運転するときは前と同じ内容になります。

●解除するときは、再度「切タイマー」ボタンまたは「入タイマー」ボタンを押します。現在時刻表示になります。

●タイマーの設定可能な時刻は、現在時刻から24時間以内です。

●切タイマー、入タイマー運転は、リモコン表示に比べ10分程度ずれることがあります。

**知っ得情報**

例えば、おやすみ後切タイマーにより運転を停止し、翌朝入タイマーにより運転を開始するような、切タイマーと入タイマーを組合わせた使いかたもできます。

# 風速・風向調節

**空調運転時には風速や上下の風向きを調節して、心地よい風を感じることができます。**

■リモコンのボタンを押すと室内ユニットから“ピッ”という受信音がします。
音がしないときは操作をやり直してください。

## 天井カセット形室内ユニットの場合

### 1 風速を変えるとき

冷房・暖房運転のいずれかを選んだとき「風速」ボタンを押す。

1回押すごとに
風速自動（自動）→ 風速（弱）→ 風速（中）→ 風速（強）
の順に変わります。

**メモ**

- 風速設定の目安 ▮▮▮：室内を早く冷やしたり、暖めたりしたいとき
  ▮：運転音を低く抑えたいとき

### 2 上下の風向を変えるとき

冷房・ドライ・暖房運転のいずれかを選んだとき「風向」ボタンを押す。

1回押すごとに
風向自動（自動）→ 風向（1）→ 風向（2）→ 風向（3）→ 風向（4）→ 風向（5）
の順に変わります。

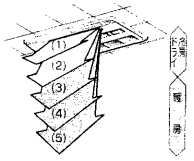
**メモ**

- 結露防止のため、冷房・ドライのときは30分後にリモコンの設定にかかわらず「風向自動」になります。

**知っ得情報**

**上下風向のおすすめ範囲は**

ふだんは「風向自動」でお使いください。

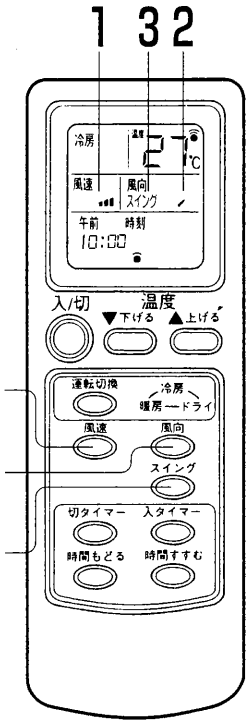



お好みで合わせるときは、
冷房・ドライ＿(1)、﹣(2)
暖房 ――― ﹐(3)、﹐(4)、﹐(5)
でお使いください。

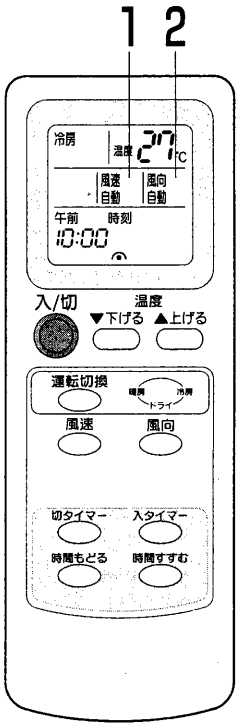
### 3 上下の風向フラップをスイングさせるとき

1.冷房・ドライ・暖房運転のいずれかを選んだとき「スイング」ボタンを押す。
上下風向フラップを上下にスイングさせて吹出し幅を広くします。
2.解除するときはもう1度「スイング」ボタンを押す。
- 上下風向フラップは元の位置で停止します。

**天井カセット形室内ユニットリモコン**




**壁掛形室内ユニットリモコン**




## 壁掛形室内ユニットの場合

### 1 風速を変えるとき

冷房・暖房運転のいずれかを選んだとき「風速」ボタンを押す。

1回押すごとに
風速自動 → 風速 ▪ → 風速 ▪▪ → 風速自動 ▪▪▪
の順に変わります。

**メモ**

- 風速設定の目安 ▪▪▪：室内を早く冷やしたり、暖めたりしたいとき
  ▪：運転音を低く抑えたいとき
- ドライ運動時は「風速」ボタンを押しても風速は変わりません。

### 2 上下の風向を変えるとき

冷房・ドライ・暖房運転のいずれかを選んだとき「風向」ボタンを押す。

1回押すごとに
風向自動 → 風向 ﹣ → 風向 ﹐ → 風向 ﹐
の順に変わります。

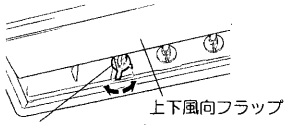
**メモ**

- 風向自動にすると冷房時は水平方向に近い吹き出しとなり、暖房時は下向きに近い吹き出しとなります。
- 結露防止のため、冷房・ドライのときは30分後にリモコンの設定にかかわらず「風向自動」になります。

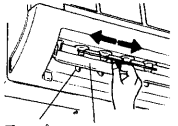
**知っ得情報**

**左右の風向を変えるときは…**

**天井カセット形室内ユニットの場合**




**壁掛形室内ユニットの場合**




運転停止時に上下風向フラップを開け、左右風向フラップの向きをお好みに合わせて手動で調節します。

**お願い**

- **運転中は、上下風向フラップが自動的に動きますので触れないでください。**

# エアコン床暖房システムの上手な使いかた

このシステムは、温水温度45～50℃程度の中温で暖房を行うことにより、熱くなりすぎない心地よい床暖房を行うものです。安定時の床面の温度は25～30℃程度となります。（室温20℃程度時）

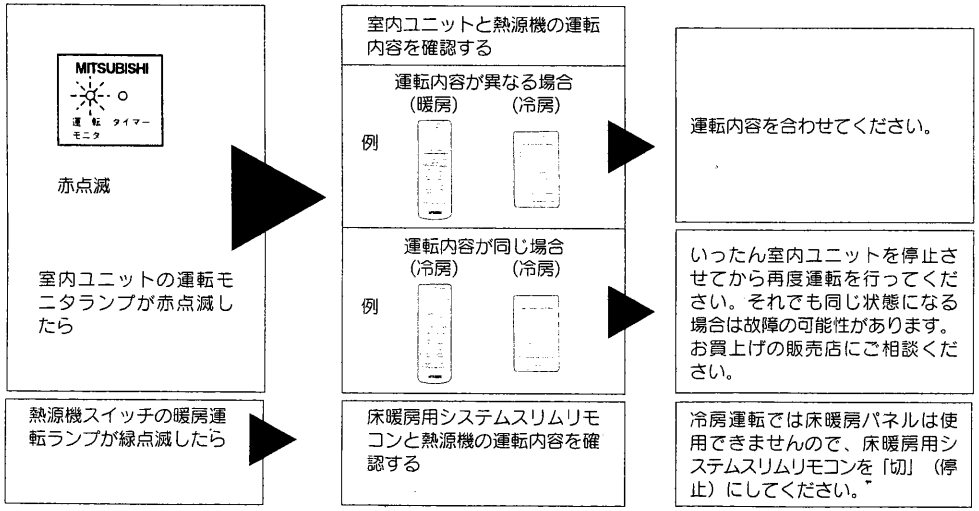
＊安定温度は室内の空調負荷や床材の仕様などにより異なります。

- ●床面温度が上がるまでに時間がかかりますので、タイマー運転を利用して早めに部屋を暖めることをおすすめします。
- ●同じ部屋に室内ユニットと床暖房パネルが取付けてある場合には、同時に運転をした方が、部屋は早く暖まります。また床暖房パネルの設定温度を室内ユニットの設定温度より高めに設定し、部屋が暖まったら、床暖房パネルのみで暖房を行うと、より快適にご使用いただけます。
- ●このシステムとつながる他の部屋の室内ユニットや床暖房パネルとの同時使用時には、能力が足りなくなることがあります。

## 使用上のお願い

| 気をつけましょう | どうして |
|---|---|
| 1台の室内ユニットで冷房運転、他の室内ユニットで暖房運転という使いかたはできません。 | ■熱源機スイッチの運転モードと異なる室内ユニットは運転を始めません。 |
| 冷房・ドライ運転終了後に、他の室内ユニットで暖房運転する場合は、冷房・ドライ運転をしていた室内ユニットを設定温度を一番低くして30分程度暖房運転を行ってください。 | ■冷房・ドライ運転していた室内ユニットが露がつく可能性があります。 |
| 冷房・ドライ運転時に床暖房用システムスリムリモコンが「入」になっているとシステムは運転しません。（熱源機スイッチの暖房ランプが点滅して異常表示します） | ■床暖房パネルに冷水が通水され、結露するのを防止するためです。 |

## こんな表示がでたら

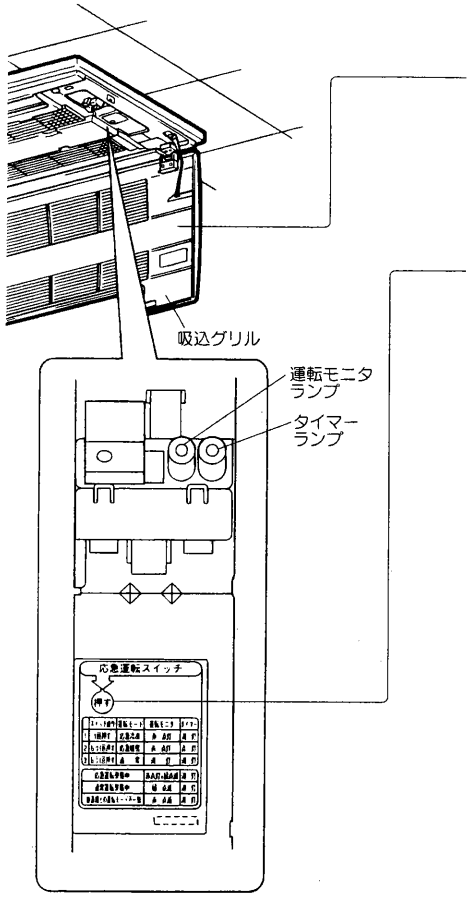





# 応急運転

## 天井カセット形室内ユニットの場合

リモコンの乾電池が消耗したり、リモコンが故障したときに、室内ユニットの応急運転スイッチを使って運転することができます。

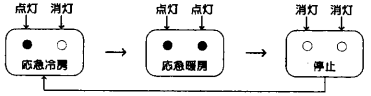



**1** 吸込グリルを開ける。

**2** 応急運転スイッチを押す。

1回押すごとに応急冷房→応急暖房→停止の順に変わります。

室内ユニットの「運転モニタ」・「タイマー」ランプを用いて運転内容を表示します。




- ●最初30分間は風速「強」で連続運転を行い、その後下表のようになります。

| 運転内容 | 冷　房 | 暖　房 |
|---|---|---|
| 設定温度 | 24℃ | 24℃ |
| 風　速 | (中) | (中) |
| 上下風向フラップ | 自動 | 自動 |

**3** 応急運転スイッチを押して「停止」にする。

## 壁掛形室内ユニットの場合

応急運転スイッチはありません。

# 日常の点検・手入れ

**⚠警告**

- **吸込グリルの落下防止用ヒモは必ず取付ける**（落下によりけがの原因になります）

**⚠注意**

- **お手入れの際は運転を停止し、ブレーカーを切る**
  （感電やけがをすることがあります）
- **お手入れを始める前にファンの停止を確認する**
  （停止操作をしてもすぐに止まらず回転しており、けがの原因になります）
- **お手入れの際は手袋を着用する**（着用しないとけがをすることがあります）
- **吸込グリル着脱の際は不安定な台に乗らない**（転倒などによりけがの原因になります）

**お願い**

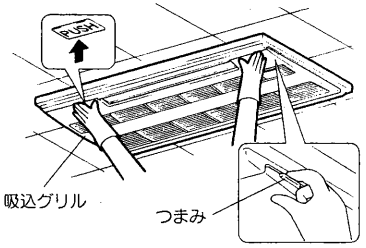
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
  シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤（塗装がはがれたり、変質する原因になります）
- 冷温水配管にあるバルブは操作しないでください。

**メモ**

- フィルター部にごみやほこりがたまると、冷暖房および換気の能力が落ち、電気代のムダが生じたり、吹出口に露がつく原因になります。
  お手入れはこまめにしましょう！……目安：２週間に１回以上

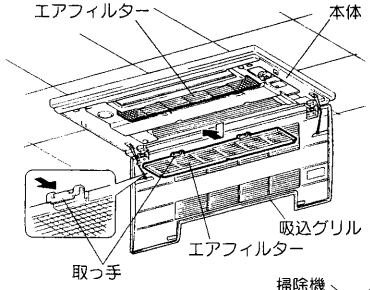
## ■エアフィルターのお手入れ

**天井カセット形室内ユニットの場合**



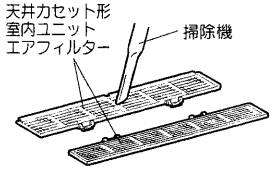

### 1 吸込グリルを開ける

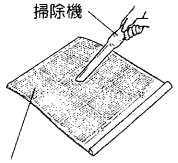
吸込グリルの PUSH 部分を押して、カチッと音がしたら吸込グリルの両端のつまみに指をそえて下に開ける。




### 2 エアフィルターを取りはずす

エアフィルターの取っ手をつまみ、下に引いてから引き出す。（２枚）




壁掛形室内ユニット
エアフィルター
はずしかた〔20ページ〕

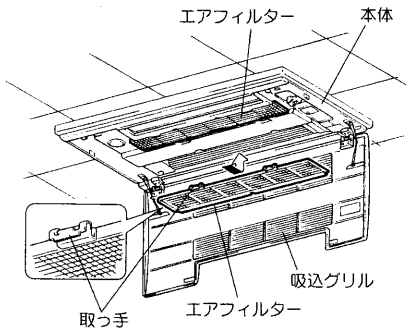
### 3 エアフィルターの清掃

エアフィルターの清掃は、軽く手でたたくか、または掃除機でほこりを吸い取る。
汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かしてすすぎ、洗剤を落としよく乾かす。

**お願い**

- 水洗いした場合は、よく乾かして十分に水気を取ります。
- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは、絶対におやめください。
  変形の原因になります。






### 4 エアフィルターを取付ける

エアフィルターの取っ手をつまみ、取りはずしと逆の手順で取付ける。

### 5 吸込グリルを閉じる

吸込グリルの PUSH 部分をカチッと音がするまで押す。

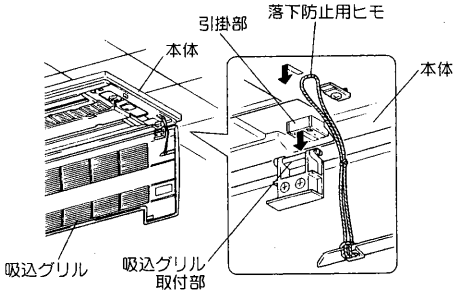
- 吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認してください。

## ■吸込グリルのお手入れ

**天井カセット形室内ユニットの場合**

### 1 吸込グリルを開ける

「エアフィルターのお手入れ」参照〔18ページ〕




### 2 吸込グリルを取りはずす

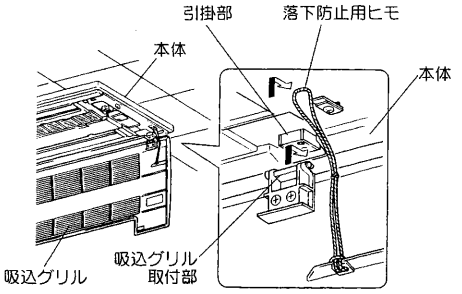
1. 落下防止用ヒモを本体から取りはずす。
2. 吸込グリル取付部を本体の引掛部から手前に強く引いてはずす。

### 3 吸込グリルの清掃

- やわらかい布で軽くふくように洗う。
  水洗いのあとは、やわらかい布で水分をふきとって陰干しする。
- 台所用洗剤(中性洗剤)を使うときは、洗剤が残らないようによく水洗いする。

**お願い**

- タワシやスポンジの硬い面などで洗うと傷がつくので使わないでください。
  長時間(約２時間以上)温水や水につけておかないでください。直射日光やストーブなどで乾燥させないでください。(変形や変色の原因となります)



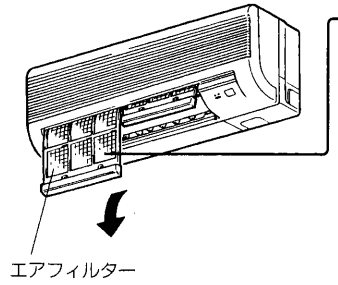

### 4 吸込グリルを取付ける

1. 本体引掛部に吸込グリルの取付部を差し込む。
2. 吸込グリルの落下防止用ヒモを取付ける。
3. 吸込グリルの PUSH 部分をカチッと音がするまで押す。

- 吸込グリルから落下防止用ヒモが出ていないことを確認してください。

# 日常の点検・手入れ

## ■エアフィルターのお手入れ　壁掛形室内ユニットの場合




**1** エアフィルターの取りはずし

手掛部を持って下へ引き出す。(左右２枚)

**2** エアフィルターの清掃

〔18ページ参照〕

**3** 取付け

取りはずしと逆の順序で行う。

## ■室内ユニット・リモコンのお手入れ

やわらかい布でから拭きする。

## ■室外ユニット・熱交換ユニットのお手入れ

ユニット外観などの汚れやほこりは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。

## ■冷温水(防錆循環液)の点検

- ●熱交換ユニット本体や配管接続部から防錆循環液が漏れていないか点検する。
- ●防錆循環液の補給・交換はお買上げの販売店に依頼してください。
  ①防錆循環液は少しずつ蒸発しますので、２年に１回補給が必要です。
  ②防錆循環液は１年に１回水量・濃度チェックおよび汚れなどの検査が必要です。

**メモ**

- ●定期点検なしでは防錆循環液の性能が低下し、凍結・破損の原因になります。
  約６年経過すると液交換が必要となる場合があります。
- ●補給の時期は使用条件によって異なる場合があります。
- ●防錆循環液が不足すると熱源機スイッチの水切れ点検ランプが点灯し、熱交換ユニットの運転を停止します。
  (この場合熱源機スイッチの 入／切 ボタンを押し直すことにより、防錆循環液の不足具合によってはしばらく(約10時間)運転することができます。ひんぱんに水切れ点検ランプが点灯する場合は水漏れの恐れがあります。すぐにお買上げの販売店に点検を依頼してください。)
- ●防錆循環液の廃棄方法
  お買上げの販売店に依頼してください。
  古い防錆循環液は環境汚染等の恐れがあり、地域毎に設けられた条例や法令等で規制されています。条例や法令等に従い適正な処置をしてください。



# 点検整備のおすすめ

■室内ユニットを数シーズン使用すると内部が汚れて性能が低下することがあります。
ごみやほこりなどにより臭いが発生したり、ドレンホースのつまりにより室内ユニットから水漏れすることがありますので定期的に点検してください。
■通常のお手入れとは別に専門家による点検整備をおすすめします。費用などは「お買上げの販売店」またはお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

# 長期間ご使用にならないとき

**1** 3～4時間送風運転して室内ユニット内部を乾燥させる
※送風運転をするには、設定温度を一番高くして冷房運転します
暖房運転で使用していた場合は、送風運転を行う必要はありません

↓

**2** 運転を停止し、ブレーカーを切る

↓

**3** リモコンから乾電池を取り出す

## 再度使い始めるとき

**1** エアフィルターを清掃する

↓

**2** 室内ユニットの吹出口・室外ユニットの吸込口がふさがれていないことを確認する

↓

**3** 熱交換ユニットや冷温水配管接続部から防錆循環液が漏れていないか点検する

↓

**4** 運転を開始する
10ページ「運転前の準備」に従って行う

# 「故障かな？」と思ったら

## 室内ユニットの運転モニタランプについて

運転モニタランプは緑と赤の２色発光し、下表の状態を示します。

| 運転モニタランプ | 運転状態 |
|---|---|
| 消　灯 | 停止中 |
| 緑点滅 | 空調運転の準備中 |
| 緑点灯 | 空調運転中 |
| 赤点滅 | 熱源機スイッチの運転モードと異なるモードを選択<br>冷水(温水)が冷房(暖房)のできる温度に達していない<br>(冷暖房負荷大または運転準備継続中) |
| 赤点灯<br>(天井カセット形<br>室内ユニットのみ) | 応急運転中 |
| 緑赤交互点滅 | 室内ユニットの運転異常 |

## こんなときは故障ではありません

| | |
|---|---|
| 運転操作をしたのにすぐ風が出ない。<br>または運転モニタランプが緑で点滅している。 | ■熱源機スイッチの運転モードと一致しているか確認しています。<br>■十分に暖かな風または冷たい風をお届けするため準備中です。<br>そのままお待ちください。(最大約20分) |
| 暖房運転中、<br>10分ほど運転が止まる。 | ■室外ユニットについた霜をとかしています。<br>(霜取運転)<br>長くて10分で終了しますのでそのままお待ちください。(外気温度が低く、湿度が高いときに霜がつきます)<br>ただし、温水のため温風はとぎれません。 |
| “ピシッ”という音がする。 | ■温度変化で吸込グリル（前パネル）などが膨張・収縮してこすれる音です。 |

## こんなときは故障ではありません

| | |
|---|---|
| 部屋がにおう。 | ■室内ユニットが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。 |
| 水の流れるような音がする。 | ■室内ユニット内部の冷温水が流れている音です。 |
| 風向が途中で変わる。<br>上下風向の調節がきかない。 | ■ドライや冷房運転中、下吹出しで約30分～1時間経過すると、水滴が滴下するのを防ぐため、自動的に水平吹出しになります。<br>■暖房運転時の吹出し空気温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。(風向自動のときのみ) |
| よく冷えない。<br>よく暖まらない。 | ■冷暖房のピーク時に、全室の室内ユニットおよび床暖房パネルが同時運転すると能力が落ちる場合があります。<br>■外気温によっても左右されます。 |
| 室外ユニット・熱交換ユニットから水または水蒸気が出る。 | ■冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。<br>■暖房時に、霜取運転でとけた水または水蒸気が出るためです。<br>■暖房時に、熱交換器についた水が滴下するためです。 |

# 「故障かな？」と思ったら

## 床暖房用システムリモコンの故障・異常の見分けかたと処置方法

**表示部に文字や番号を表示して、接続されたシステムの故障・異常・点検などの状態をお知らせします。処置方法を参考に処置してください。それでも不具合の場合は販売店にお問い合わせください。**

| 表　　示 | 原　　因 | 処　置　方　法 |
|---|---|---|
| 電源ランプが点灯せず<br>表示部に表示が出ない | 電源プラグがコンセントから抜けている | コントロールボックスの電源プラグをコンセントに差し込み直す |
| | リモコン接続コードがはずれている | お買上げの販売店にご連絡ください |
| 「床温」表示が点滅する<br>（運転中） | 床温が35℃以上であることを推定した | 異常なし。一時的に運転を止め、過熱を防ぎます。運転には支障ありません |
| | | ひんぱんに表示されるときは、「床温レベル設定」をやり直してください。8ページ参照 |
| エラーコードの点滅（2）<br>E-21、E-24、E-25、E-Ad、<br>E-91～E-94 | リモコン、コントロールボックスに異常があります。 | お買上げの販売店にご連絡ください |
| エラーコードの点滅（3）<br>OP-22 | 戻り湯温センサーの異常です。 | お買上げの販売店にご連絡ください<br>ただし運転・停止・室温調節は可能です |



# もう一度お確かめください

| こんなときには | お確かめください。 |
|---|---|
| 動かない。 | ■ブレーカー・ヒューズが切れていませんか。（10ページ）<br>■入タイマーの設定になっていませんか。（13ページ）<br>■冷房・ドライ運転で床暖房用システムスリムリモコンが「入」になっていませんか。 |
| よく冷えない、<br>暖まらない。 | ■熱源機スイッチが運転になっていますか。<br>■温度の調節が適切になっていますか。（12ページ）<br>■エアフィルターが汚れていませんか。（19ページ）<br>■室外ユニットの吹出口・吸込口をふさいでいませんか。<br>■冷温水配管のバルブが閉じていませんか。<br>■冷暖房のピーク時に全室の室内ユニットおよび床暖房パネルが運転していませんか。（16ページ） |
| リモコンの表示がでない、<br>表示がうすい。<br>リモコンを近づけないと、<br>受信しない。 | ■乾電池が消耗していませんか。（11ページ）<br>■乾電池の取付けが(＋)(－)逆になっていませんか。<br>■室内ユニットの受信部がカーテンなどで覆われていませんか。<br>■室内ユニットの受信部が汚れていませんか。 |
| 停電があったとき。 | ■空調システムは停止したままです。<br>通電後にあらためて、リモコンの 入／切 ボタンを押してください。<br>（タイマー運転設定もやり直してください） |

**以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、お買上げの販売店にお問い合わせください。**

※冷房運転時に床暖房パネルが冷えている場合は、床暖房パネルに冷水が流れていることが考えられます。お買上げの販売店にお問い合わせください。

**お知らせ**

■電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）がある部屋では、リモコンからの信号を受けつけない場合があります。

■電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合は増幅器などの取付けをおすすめします。

■雷が鳴り出したら、早目に運転を止め、ブレーカーを切ってください。電気部品が損傷することがあります。

# 保証とアフターサービス

## 修理・取扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買上げの販売店へお申しつけください。

### お困りの場合は右一覧表で

●修理のお問合わせは「修理窓口」へ
●その他のお問合わせは「一般相談窓口」へ

### 保証書(別添付)について

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間…お買上げ日から2年間。

### 補修用性能部品の最低保有期間は

■当社は、このエアコン床暖房システムの補修用**性能部品**を製造打切後**9**年間保有しております。
補修用**性能部品**とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるときは

『「故障かな？」と思ったら』・「もう一度お確かめください」にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、使用を中止してお買上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

■ご連絡いただきたい内容
1．三菱エアコン床暖房システム
2．形名
3．お買上げ年・月・日
4．故障内容
できるだけ具体的に
5．住所・名前・電話番号
付近の目印なども

### 三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内(家電品)

修理・取扱いのご相談は
**まずお買上げの販売店へ**

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → **修理窓口へ**
その他のお問合わせは → **ご相談窓口へ**

### 修理窓口 電話受付：365日24時間

#### 北海道地区

| | | | |
|---|---|---|---|
| 札　幌 | (011) 890-7520<br>札幌市厚別区大谷地東 2-1-18 | 室　蘭 | (0143) 45-5781<br>室蘭市東町 1-17-19 |
| 旭　川 | (0166) 26-5580<br>旭川市曙1条 8-1-4 | 苫小牧 | (0144) 55-1114<br>苫小牧市明野新町 2-1-18 |
| 北　見 | (0157) 25-7045<br>北見市柏陽町 577-60 | 小　樽 | (0134) 33-3380<br>小樽市緑 2-28-22 |
| 釧　路 | (0154) 24-1355<br>釧路市喜多町 2-25 | 函　館 | (0138) 49-0345<br>函館市西桔梗町 589-57 |
| 帯　広 | (0155) 35-3111<br>帯広市西13条北 4-1-13 | | |

#### 東北地区

| | | | |
|---|---|---|---|
| 青　森 | (017) 773-8381<br>青森市大字野木字野尻 37-184 | 秋　田 | (018) 865-4471<br>秋田市八橋三和町 19-36 |
| 弘　前 | (0172) 32-6535<br>弘前市大字青山 4-20-3 | 横　手 | (0182) 32-1785<br>横手市卸町 3-2 |
| 八　戸 | (0178) 28-8544<br>八戸市長苗代字下亀子谷地6-8 | 大　館 | (0186) 42-2781<br>大館市餅田 2-5-44 |
| むつ | (0175) 22-3277<br>むつ市横迎町 2-11-7 | 山　形 | (023) 624-0018<br>山形市大野目 2-1-21 |
| 盛　岡 | (019) 637-7454<br>盛岡市羽場13地割 30-11 | 酒　田 | (0234) 22-8533<br>酒田市北新橋 2-14-3 |
| 水　沢 | (0197) 25-4511<br>水沢市卸町 2-3 | 鶴　岡 | (0235) 24-6161<br>鶴岡市上畑町 5-4 |
| 釜　石 | (0193) 23-4611<br>釜石市定内町 3-10-1 | 米　沢 | (0238) 37-5554<br>米沢市中田町 742-8 |
| 仙　台 | (022) 238-1773<br>仙台市若林区大和町2-18-23 | 福　島 | (024) 534-7123<br>福島市御山字田中 58 |
| 気仙沼 | (0226) 23-8485<br>気仙沼市田中前 2-9-2 | 郡　山 | (024) 959-6543<br>郡山市喜久田町卸 1-76-1 |
| 石　巻 | (0225) 95-9111<br>石巻市門脇字四番谷地 16-268 | 会　津 | (0242) 27-4426<br>会津若松市天寧寺町 3-7 |
| 古　川 | (0229) 24-3595<br>古川市米袋字大窪 25-1 | 原　町 | (0244) 24-2842<br>原町市桜井町 1-173 |
| | | いわき | (0246) 26-1822<br>いわき市内郷御台境町鶴巻 75-8 |

K0OA



# 仕様

### 1.室内ユニット

| 形　名 | | NW-32CS-SK | NW-20KNH-SK |
|---|---|---|---|
| 電　源 | | 単相100V　50-60Hz | 単相100V　50-60Hz |
| 冷　房 | 能力(kW) | 3.2　＊1 | 2.0　＊3 |
| | 消費電力(W) | 43 | 20 |
| | 運転音(dB(A)) | 40 | 40 |
| 除　湿(ドライ運転) | | 1.4ℓ/h(弱冷房による除湿) | 1.2ℓ/h(弱冷房による除湿) |
| 暖　房 | 能力(kW) | 4.0　＊2 | 2.6　＊4 |
| | 消費電力(W) | 35 | 20 |
| | 運転音(dB(A)) | 40 | 40 |
| 質　量(kg) | | 18.5 | 7.2 |
| 外形寸法 | 高さ(㎜) | 496 | 248 |
| | 幅　(㎜) | 1036 | 737 |
| | 奥行(㎜) | 262(室内側寸法54) | 189 |
| 循環液仕様 | | 三菱純正防錆循環液 | |

●この仕様値はJIS規格(JIS A 4008. JIS B 8613)に準処した数値です。
＊1流量　7リットル/min　7℃冷水(循環液)の使用時の値
＊2流量　7リットル/min　50℃温水(循環液)の使用時の値
＊3流量　3.8リットル/min　7℃冷水(循環液)の使用時の値
＊4流量　3.8リットル/min　50℃温水(循環液)の使用時の値
●リモコンで「停止」したときの室内ユニット1台の消費電力は約3Wです。
●運転音は反響音の少ない無響室で測定した数値です。実際に取付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け、表示数値より大きくなります。

### 2.冷温水熱源機

| 電　源 | | | 単相200V　50-60Hz |
|---|---|---|---|
| 能　力 | 冷　房 | 能力(kW) | 4.0 |
| | | 消費電力(W) | 1920 |
| | | 運転電流(A) | 10.7 |
| | | 運転音(dB(A)) | 46 |
| ※消費電力は定格時 | | 外気温度範囲(℃) | 20～35 |
| | 暖　房 | 能力(kW) | 4.8 |
| | | 消費電力(W) | 2190 |
| | | 運転電流(A) | 12.2 |
| | | 運転音(dB(A)) | 48 |
| | | 外気温度範囲(℃) | (－5～20) |
| 室内ユニット接続台数 | | | max2台(天カセ使用時は設計要領による) |

※システムの最大能力は冷房4kW、暖房4.8kWです。
立ち上がり時等の冷暖房負荷が大きいときは、能力不足となることがあります。

### 愛情点検

☆ 長年ご使用の空調システムは点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。
- こげ臭いにおいがする。
- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 漏電遮断器がひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

▶ **使用中止** 故障や事故防止のため、スイッチを切り、ブレーカーを切って必ずお買上げの販売店に点検、修理をご相談ください。

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。(材質名は主材料にISO規定の略号を使用)

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。